

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	20990
事業名	救急活動費					
評価担当課	所 属	消)警防部 救急課			電話番号	011-215-2070
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	高齢化に伴い救急出動件数が増加傾向にある中、救急隊の出動態勢を維持するとともに、救急隊の教育・検証体制を構築し、市民サービスを維持していく必要がある。 また、救命率向上のため、市民に広く応急手当を普及する必要がある。
	事業内容 (何を実施し)	【目的】急病や事故などにより発生した救急事象に対応する。 【内容】救急活動に伴う資機材等の維持管理経費 ①需用費、備品購入費・・・救急薬品消耗品等、食糧費、救急備品の購入 ②役務費、委託料、使用料及び賃借料・・・救急衣等クリーニング、救急廃棄物回収処理、救急救命士抗体検査、保険料、自動体外式除細動器保守点検、AEDリース ③その他・・・報酬、報償費、旅費、負担金 救急出動時に使用する資器材及び消耗品を計画的に購入し、当該年度中の全ての救急要請に対応することができた。また、市民への応急手当普及啓発を計画的に実施することができた。
	どのような状態にしたい (状態を維持したい)	急病や事故などにより発生した救急事案に対応すること。 市民への応急手当普及啓発を推進すること。
	他都市の状況	各政令市においても出動件数の増加率が3～7%となっており、増加傾向である。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	83,449 千円	うち特定財源	5,000 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度予算額	90,568 千円	うち特定財源	100 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度決算額	81,364 千円	うち特定財源	134 千円	正規職員業務量	1 人工
令和6年度予算額	60,268 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	1 人工

指標	アウトプット 活動指標1	救急出動件数の増加率				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		10.30%		5.40%			
	↓						
	アウトカム 成果指標1	救急要請応需率				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		100%	100%	100%	100%	100%	100%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	現状維持